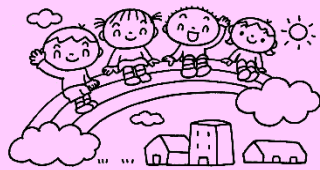


松幼だより かがやけ松が丘っ子



～ 自然大好き 友だち大好き 遊び大好き ～

令和4年10月14日発行

三田市立松が丘幼稚園

～ちからいっぱい げんきもりもり みんなでがんばる運動会～

10月3日（土）の運動会は、秋晴れの気持ちよいお天気の中、お家の方に見守られて、松が丘幼稚園の運動会が開催されました。

今年の運動会も、5歳児ばんだ組の子ども達が中心となり、「これはやりたい！」という競技や演技に取り組みました。昨年のおばんだ組から受け継いだ‘こころのバトン’を見ると、すぐに‘心のファンファーレ’を踊り出し、りす組のみんなを誘って教える姿がありました。また、チームで作戦を立てたり、クラスで相談をしたりしながら、次第に高め合っていく姿を見ることができました。園児のお兄さん、お姉さんには、運動会の放送や進行をお世話になり、ご家族の皆さまには、準備や片付けなどのお手伝いをいただきました。今年も、みんなで作りあげた運動会となり、心が温かくなりました。ご協力をありがとうございました。



～ チャレンジタイム頑張っています ～

毎日時間を決めて‘チャレンジタイム’を設定すると、いろいろな運動遊具に自分なりに挑戦する姿が見られました。運動が得意な子ども、あまり得意ではない子ども、自分で‘やってみよう’と思うことに進んで取り組み、何度も繰り返しチャレンジをしていました。友達の姿に刺激を受けて‘自分もやってみる’と新たに挑戦したり、‘お家の人に見てもらいたい’と、苦手なことに挑戦したりする姿も見られ、毎年のことですが、子ども達の粘り強さには本当に感心させられます。運動会が終わっても、みんなのやる気は持続していて、『チャレンジタイム』は続いています。りす組さんのやる気も更に大きくなっていて、来年がとても楽しみです。

運動会のアンケートをありがとうございました（一部紹介します）

- ・一人ひとりが主役で、どの種目も一生懸命で楽しそうで、最後に園長先生から渡されたメダルに目を輝かせる姿は、思わずこちらも笑顔になりました。
- ・子ども達のきらきらした目が印象的でした。全体的に見て、誰もが1番になれた運動会でした。
- ・入園当初からは考えられない程の成長ぶりに、とても感動しました。可愛いダンスや親子競技など、普段見られない表情が見られてよかったです。
- ・娘はどの競技にも全力で取り組んでいて、とても楽しそうな姿が見られて最高でした！にゃんこダンスはりす組さん一人ひとりの個性があって、見ていておもしろかったです。
- ・どの競技も子ども達がのびのびと芝生の上を走り回り、一生懸命頑張る姿が印象的な運動会でした。園長先生と一緒に、最後に子ども達に「ありがとう」を伝えることができてよかったです。
- ・子ども達はもちろん、観に来られた方々が、どの子の時も、声援や励まし、時には笑い声もでて、松が丘らしいのびのびとした楽しい運動会でした。大きなお兄さんお姉さんのアナウンスも、とても良かったです。
- ・げんき太鼓は一人ひとりが元気よく、皆で合わせてたたくことで10人のかっこいい姿に圧倒されました。
- ・年長さんの組体操「10人のちから」、まさにその通り、友達と一つずつ作品を作っている様で、最後ピラミッドまで作りあげるとは…感動しました。
- ・年長児の組体操は、ビシッと決めて立派にやりきった姿がとてもかっこよかったです。
- ・去年は年長さんをお手本に、励ましてもらいながら一生懸命な姿が印象的でしたが、今年は、ばんだ組の友達と協力しながら、自信をもって運動会を迎えられた感じがしました。
- ・心のファンファーレでは、しっかりりす組さんをリードしていて、全員できれいな円を描くところ、感動的でした。思いやりの気持ちを今後もずっと育ててほしいです。
- ・げんき太鼓や心のファンファーレなど、ずっと引き継いでいくものがあるのは、とてもいいと思います。ばんださんからりすさんへ…もうそんな時期かと思うと淋しくなりますが、また続いてくれたら嬉しいです。
- ・松が丘幼稚園ののびのびとした雰囲気の中、子ども達の気持ちを尊重し活動していただけること、いつもありがたく思っております。
- ・PTAの玉入れも準備してくださり、色々考えていただいてありがたかったです。

園評議員の方から…

- ・ばんだ組さんのリレーは、最後まであきらめず、精一杯の全力疾走は感動しました。りす組さんのダンス、みんなで手をつなぐところで笑顔になる場面がとても可愛かったです。後ろでばんだ組さんがバックダンサーをしていて、みんなで楽しく練習してきたんだなぁと感じられました。
- ・皆、返事が大きな声を出せていてステキでした。マスクを外して練習できるようになったからでしょうか…子どもにとっては、大きな声を出すということは、心の発散、気持ちの発散に大切なことですよね。人とかがわかることの楽しさ、人と考え方や価値観が違うことの良さ、他人に心ないことを言われても自分の中に溜め込まずに外に発散して柔軟に対応できる力、そんなところは、4～5歳児の頃にした経験から学んで行くのだと思います。